

重点	核となる教育活動	目標・取組	評価指標・目標数値 (A:強く思う の児童の割合)			自己評価	考察・改善策	学校関係者評価委員から	
			A 児童	肯定値 (A・B) 児童	否定値 (C・D) 児童				
①② (共自 生立) 自自 分ら もの 相思 手い をも もん つな ても 、粘 りに 強く する 取り 組む 子	集団としての力を培う 「徳」「知」「保」の重点事項	◆徳育 自分・他者のことを考え温かな心でつながる ・伝統を引き継ぐKTA活動 ・子供の主体的な活動を重視した連帯感や協調性、社会性の育成 ・人権を意識する人間関係づくり ・心にひびく生徒指導 ・多様な人々との交流 ・心を育てるタグラグビー ・道徳の時間を要として学校教育全体を通じて行う道徳教育	学校をきれいにしようという思いを持ち、K(きれい)の活動に取り組んでいる。「K」・・・目標50%以上	60%	89%	11%	A	○ 徳育 「KTA」を大切にし、さらに自分たちでできることを進んで行っていこうと、KTAに込められた思いや活動内容を教師も子供たちも再認識して取り組んだ。各学年が児童と一緒に取組を考えたり、振り返りをしたりしながら、成長や達成感を感じることができた。 ※ 今後も東部小が受け継いできた「KTA」を大切にしたい教育活動を、徳育部を柱にしながら更に推し進めていく。 ※ 振り返りを大切にしながら、成長や課題を実感できるような取組を進めていく。 ○ 知育 9割近くの児童が、「わかった」「できた」と感じる事ができたが、課題を自分事ととらえ調べたり探究したりする姿は少なかったように思える。学習用端末を使用し、個に応じた学習を進めたり、グループや学級で一緒に学習したりと新しい学習スタイルで学ぶことに慣れ、利活用することができるようになってきた。 ※ 落ち着いて集中して授業に臨めるよう、学習環境を整えることを大切に、「聞く・聴く」ことを大切にしたい授業づくりをしていく。 ※ 「深まった」をより実感できるよう、ICTを効果的に活用した学習や探究的な学習をさらに進めていく。 ○ 体育 体育の授業では、意欲を持続させたりめあてをもって取り組ませたりするために、体育カードなどの工夫を行った。校技タグラグビーを柱とするために、総合的な学習の時間を中心に教科横断的な指導を行ったり、各学年の東部カップの開催時期や方法を工夫したりした。また、全教員でタグラグビーの研修を年間通して行い、教員もタグラグビーに親しみ、実技を通してルールや指導方法を学んだ。 ※ 体育の授業を中心にすべての体育的活動においてめあてと振り返りを行う。食育等を通して、心身の健康を気遣える力を高められるようにする。	○ 徳育 ・ KTAを子供たちが意識して生活していると思う。特に高学年は、学校の鏡として張り切ってほしい。 ・ 機会あるごとにKTAを意識できるように取り組む学校経営が見えたのは大変良かった。 ・ KTAに込められた思いを知ることで、活動への取組が主体的になっていくと思われます。内容について、これまで通りにとらわれず、子供たちが決めているところもよいと思います。 ・ 児童数が多い中で一人ひとりを大切にしながら子供に寄り添った温かな指導は大変かと思いますが、子供たちが安心感を持てるよう、今後もよろしくお願ひします。 ○ 知育 ・ 学びの実感を味わうための授業の工夫は大切であると思うので、ICTを効果的に使用しつつ、体験をできるだけ取り入れた、心に残る学習を子供とともに作ってほしい。 ・ 個を大切にしながら全体の学力を深めていくのは現場での工夫が求められる。学習環境を整え、よりよい授業づくりを期待する。 ・ 一人一台端末を導入するメリットが有る一方で、デメリットはどうか。自分で書く力や考える力が低下したり、健康面にも配慮する必要があると思う。 ○ 体育 ・ 校技としてのタグを継続してほしい。そこで、徳育でねらう連帯感、協調性、社会性といった人間関係づくりをしていけるように願う。 ・ 基本的な生活習慣については、家庭教育と連携し、心身の健康の増進を図りたい。 ・ 東部小の校技であるタグラグビーを通した子供たちの意欲の持続や、めあてを持った取り組みができるよう、先生方には指導を願ひしたい。
			ルールを守り、友達と仲良く協力している「T」・・・目標60%以上	58%	95%	5%	A		
			自分から進んで挨拶や会釈をしている「A」・・・目標50%以上	52%	91%	9%	A		
		◆知育 「わかった」「できた」「広がった」「深まった」の学びの実感を積み重ねる ・確かな学力が育つ土壌作り ・個が生きるきめ細かな教育の充実 ・「みやのもり学府(よつば学府)」小中一貫教育の推進・幼小の円滑な接続	授業で、勉強している内容が分かる・・・目標50%以上	41%	91%	9%	B		
			進んで先生に聞いたり自分で調べたりして学習している・・・目標45%以上	38%	84%	16%	B		
			◆体育 健やかな生活を実現する(心身の健やかな成長を支える健康教育) ・運動、食育を通して行動体力・防衛体力の向上 ・安全に関する指導、危険予知力の向上 ・心身の健康の保持増進 ・校技「タグラグビー」を柱にした体育経営	決めた量の給食を残さず食べている・・・目標60%以上	49%	80%	20%		
		めあてをもって運動に取り組んでいる・・・目標60%以上		54%	89%	11%	B		
		早寝早起きを心掛けて生活をしている・・・目標55%以上		35%	80%	20%	B		

学校関係者評価を受けてのまとめ

・東部小に受け継がれてきた「KTA」は、保護者や地域にもその言葉や精神、活動が根付いていると感じた。今後も、この伝統を大切に育みながら、よりよい学校づくりを目指していきたい。
 ・しっかりと基礎や基本を身につけられるとともに、子供たちにとって楽しく、自身の成長や学習の深まりを実感できるような授業づくりに努めていきたい。
 ・校技「タグラグビー」のよさを生かすべく、校内で実施する東部カップ等タグラグビーに関する活動を充実させていきたい。
 ・体育部の取組をより深化させ、体育の授業を中心とした取組や生活習慣の見直し、食育の充実を図ることによって、心身の健康の保持増進を目指し、しなやかでたくましいこの育成を目指していきたい。